

www.jwing.net
mail@jwing.net

韓国インセンティブ特集



インセンティブ旅行は やっぱり韓国

抜群のアクセスに多彩なベニュー、
体験プログラムも豊富な韓国は、
インセンティブ旅行にも最適。
最高の社員には最高のひととき、
韓国をプレゼント。


KOREA, BEYOND MEETINGS
WWW.KOREACONVENTION.ORG



韓国観光公社

KOREA TOURISM ORGANIZATION

インセンティブ旅行は やっぱり韓国!



韓国は年間1300万人超の国際観光客が訪れる観光先進国。日本からも年間約230万人が訪韓しており、2018年上半期(1-6月)は前年同期比18%増の約130万6000人が韓国を訪れるなど、好調に伸びている。そんな韓国、レジャーはもちろんインセンティブ旅行の目的地としても最適だ。日韓間は地方路線を含めて豊富な路線網で結ばれており、全国発着の大型インセンティブでもアクセスは楽々。その分、韓国でしか体験できない特別なプログラムを満喫する時間も十分確保できる。また、韓国観光公社のインセンティブ支援策は、なんと10名以上のインセンティブ・会議団体から支援対象。規模の大小を問わず、インセンティブ旅行はやっぱり韓国が最適だ。

インセンティブ旅行は やっぱり韓国! 7つの理由

1 抜群のアクセス!

日韓間の豊富な路線網は、インセンティブ旅行にとって最大のメリット。日本と韓国とは地方路線を含めて多数の直行便で結ばれており、全国から参加者が集まる大型インセンティブ団体にとっても韓国は最適。ソウルと主要都市間も韓国高速鉄道(KTX)で3時間以内で結ばれていて便利。

2 多彩なユニークベニュー!

特別な場所で特別な体験を共有できるユニークベニューは、インセンティブ旅行の成功のカギを握る。韓国各地には多彩なユニークベニューがあり、団体の規模やニーズ、好みなどに応じて選択できる。

3 豊富な体験プログラム!

伝統公演やミュージカル、韓服体験など、韓国の文化芸術を楽しめるプログラムは、まさに韓国ならではの。第3次韓流ブームが到来している今、女性社員の心をつかむインセンティブ旅行ならやっぱり韓国。

4 手厚いサポート!

韓国観光公社のインセンティブ支援制度は、なんと10名以上の団体から適用。参加人数の多い大型団体ならさらに手厚い支援策があり、規模の大小を問わず、満足度の高いインセンティブ旅行が可能だ。

5 美味しくヘルシーな韓国グルメ!

旅行といえばやっぱり食事は重要なポイント。美味しくヘルシーな韓国料理なら、参加者みんなが笑顔になること間違いなし。料理教室体験もおすすめだ。

6 魅惑のショッピング天国!

韓国には伝統市場からショップ、免税店まで、多様なショッピングスポットがあり、昼間は各種プログラムに参加し、夜間に韓国ならではのショッピング体験を楽しめるのも魅力。

7 時間をフル活用!

日本各地から韓国へのフライト時間は、たった1~3時間。フライト時間が短い分、現地プログラムを充実させられるのも大きなメリットだ。時差もなく万全の体調でインセンティブ旅行を満喫できる。

ユニークベニュー

韓国でしか体験できない! 特別なベニューやプログラムの数々

歴史的建造物や文化施設など、特別な場所で特別な体験を共有できるユニークベニューをいかに効果的に活用するか。共通のミッションに取り組み、参加者の一体感を醸成するチームビルディングのプログラムをどう取り入れるか。これらのポイントは、インセンティブ旅行を成功させる上でカギをにぎる重要な要素だ。

韓国には、各都市やエリアによって様々なユニークベニューがあり、インセンティブ団体の規模や目的に応じて、最適なベニューが選べる。例えば、韓国の伝統家具に囲まれた博物館で特別な晚餐会を開いたり、韓国の若者に大人気のルーフトップバーを貸し切って、お洒落なカクテルパーティを開いたり。インセンティブ旅行だからこそ実現できる特別な体験がここにはある。

また、韓国は文化芸術大国だからこそ、体験プログラムが非常に充実していることも最大の強みの一つ。K-POPはもちろん伝統公演やミュージカルなども演目は非常に豊富で、インセンティブ旅行にとって印象的なアクセントを与えてくれるはずだ。

公共施設の特別開放も積極的に行われており、「国立中央劇場」や「国立国楽院」では、インセンティブ旅行を実施するオーガナイザー企業と連携した公演を共同企画することも可能。インスピレーションに富んだインセンティブ旅行をしたいなら、やっぱり韓国。まずは特別な体験を約束する代表的なユニークベニューを紹介したい。

最先端IRのパラダイスシティ

仁川国際空港に隣接する統合型リゾート「パラダイスシティ」は、2017年4月開業の新スポット。ホテル併設としては



パラダイスシティ

韓国最大規模となるコンベンションセンターをはじめ、ホテル、カジノ、ショッピングモール、アートギャラリーなど、アートとエンターテインメントを兼ね備えた最新設備を有する。開業後も新たな施設が続々とオープンするなど、注目のスポット。大型インセンティブの受け入れも可能で、参加者の多様なニーズに応えられる。

伝統文化に触れる韓国家具博物館

韓国伝統の木製家具を中心に、約2500点もの家具類が展示されている専門博物館。建物自体も、韓国の古い家屋を10数軒移築して博物館として利用しており、韓国の昔ながらの住まいの様子や、生活文化に触れることができる。そんな伝統的な韓屋に囲まれた庭園や、伝統家具が



韓国家具博物館

展示された博物館内をユニークベニューとして利用して、小規模ながらも特別感のある昼食会や晚餐会を開くことができる。スタンディングなら100名、着席形式なら60名まで収容可能。

ルーフトップバーでカクテルパーティ

お洒落で特別な夜を楽しみたいなら、ホテルのルーフトップバーを貸し切ったカクテルパーティがおすすめだ。韓国では、美しい夜景を眺めながら食事やお酒を楽しめるルーフトップバーが若者を中心に人気を博している。インセンティブ旅行でも、特別な時間を演出するカクテルパーティ会場として、ルーフトップ



ルーフトップバー

バーが選ばれるケースが増えている。

イビススタイルアンバサダーソウル明洞ホテルの「ル・スタイルレストラン&バー」は、モダンでスタイリッシュなルーフトップバーで、明洞一帯のパノラマやNソウルタワーが一望できる。ロッテホテルL7明洞の「Floating(フローティング)」は、地下鉄明洞駅から至近の好立地で、開放的なテラス席を使ったパーティがおすすめ。

安藤忠雄設計の「ミュージアムSAN」

江原道原州にある「ミュージアムSAN」は、世界的な建築家の安藤忠雄氏が設計を手掛けたミュージアム。自然のなかで芸術に触れられる田園型ミュージアムをコンセプトに、2つのギャラリーと屋外



ミュージアムSAN

庭園、特別展示室などを備えている。安藤忠雄建築をユニークベニューに使えるのは、希少な体験。広いミュージアムをそのままベニューとして活用できるため、1652人まで収容可能。特別な会場で記憶に残るイベントを企画してみたいかだろうか。

国を代表する公共施設の特別開放も

韓国では、国を代表する公共施設の特別開放も積極的に行っている。

例えば、「国立中央博物館」や「国立現代美術館」では、解説サポート付きで館内展示を観覧できるほか、講堂や野外などでの公演の開催、館内カフェテリア等でのレセプション開催も可能となっている。

また、「国立中央劇場」や「国立国楽院」では、公演観覧について事前に座席を確保できるほか、ロビーなどの一部をレセプションに活用したり、劇場や国楽院とオーガナイザー企業の特長を連携させた公演を共同で企画することも可能だ。



国立中央博物館

チームビルディングに最適なプログラム

韓国ならではの体験プログラムやチームビルディングも人気だ。単なる観光と異なり、自らチャレンジする体験プログラムや、共通の目標に向かって協力して取り組むチームビルディングなどのプログラムは、インセンティブ旅行をより効果的に、かつ思い出深いものにしてくれること間違いなし。代表的な体験プログラムやチームビルディングのプログラムを紹介しよう。

チームビルディング

韓服体験 チマチョゴリで表彰式やパーティも

インセンティブ旅行でもイチ押しの体験プログラムの一つが、韓服体験だ。韓国の若者の間でも人気が再燃しており、チマチョゴリに身を包み、街歩きを楽しんだり、インスタ映えする記念写真を撮るカップルなどが急増している。韓国文化に触れられ、特別な記念写真を撮影できる韓服体験はおすすめのプログラムだ。

韓服レンタルを行う体験施設「韓服男(ハンボンナム)」なら、着付けはもちろん、アラン音楽に合わせたファッションショーなどの特別な体験を演出できる。周辺には景福宮や仁寺洞などの観光地もあり、韓服姿で街歩きを楽しめる。

大型インセンティブ団体なら、ドレスコードがチマチョゴリの表彰式やパーティを開くのも特別感ある演出としてお



すすめ。ホテルのバンケットルームを会場に、韓服のレンタル衣装をホテルに集めるアレンジも可能なため、韓国観光公社のカスタマイズ型支援をぜひ活用してほしい。

料理教室体験 協力して作り上げた料理は格別の味

韓国グルメは大きな魅力の一つだが、チームビルディングにおすすめしたいのが料理教室の体験プログラムだ。

韓国料理や韓国の食文化に精通した先生から、韓国ならではの食材や調理方法についてじっくり学びながら、チームで一緒に料理を作り上げてから味わう体験は、記憶に残るものになること間違いなし。また、協力して料理を作り上げることで連携と信頼が生まれる料理体験は、チームビルディングにとって最適なプログラムとなる。

韓国観光公社がソウルセンター内で運営する「K-Stlye Hub」の4階にある「韓食体験館」では、料理体験が可能。日本語にも対応しており、韓食クッキングクラスなどが体験できる。



また、5階の「文化体験展示館」では、韓服体験(1回6人まで、1日16回運営)や工芸体験も可能。小規模団体なら「K-Stlye Hub」を体験プログラムのハブにすることもおすすめです。

人気のパフォーマンス

韓国といえば、K-POPをはじめとする音楽や芸術文化、パフォーマンスに秀でている。そんな芸術文化大国の韓国だからこそ、インセンティブ旅行でも人気の公演を楽しみたい。韓国観光公社では、定番の「NANTA」から最新ミュージカルまで、12作品から選べる『公演観光プログラム』を選べる支援策の一つとして用意しており、笑いや感動を共有してみ

てはいかがだろうか。

また、インセンティブ支援策の選択項目のなかには、『観光地』として「ワンマウント」や「アクアプラネット水族館」など9つの中から、『体験』として「韓服男」や「貞洞劇場チャング体験」など9つの中から選択できる。観光地や体験もお得に楽しみたい。

ホテルのファシリティ

韓国には様々なタイプのホテルや宿泊施設があり、インセンティブ団体の規模や好みに応じて、宿泊施設を選択できる。また、大小様々なバンケットルームを備

えたホテルなど、ファシリティも充実しており、ホテルで特別なパーティや表彰式を開くことも可能だ。今回は、特徴的な設備を有するホテルを紹介しよう。

ソウル新羅ホテル

迎賓館で国賓級のおもてなしを

ソウル新羅ホテルの館内にある「迎賓館」は、もともと政府が国賓を迎えるために運営していたが、ホテル建設と同時に宴会場としてホテル側が買い入れた。企業のパーティーはもちろん、韓流スターの結婚式にもよく利用されており、韓国で最も有名かつ格式ある会場のひとつ。

美しい伝統韓屋の空間には、最先端の設備が完備されており、最上級のおもてなしが受けられる。秀麗な南山の景色をバックにしたガーデンパーティーの開催



も可能だ。最近でも、世界的な化粧品ブランドのインセンティブツアー会場として利用されるなど、ソウル新羅ホテルならではの特別なインセンティブツアーが実現できる。

人気定番の「NANTA」はコミカルな作品

「NANTA」は1997年の初演以来、爆発的な人気を獲得し、未だに圧倒的な人気を誇るノンバーバルパフォーマンス。台詞がなく、踊りと音楽だけで構成されるノンバーバルは、言葉の心配なく誰でも気軽に楽しめるのが魅力。「NANTA」は厨房で起こる出来事をコミカルに描いた楽しい作品で、インセンティブ旅行でも人気定番の作品。



「オンリー・ユー」は家族の物語

韓国では毎年、新たな公演やミュージカルが公開されており、韓国リピーターの多いインセンティブ旅行なら、ぜひ最新作に注目してほしい。今年から韓国観光公社の『公演観光プログラム』に加わったミュージックドラマ「オンリー・ユー」は、夫婦と家族の物語を笑いや涙でつづった感動的なミュージカルで、インセンティブにもおすすめの作品だ。



グランドウォーカーヒルソウル

キャンピングゾーンで屋外イベント

ソウル郊外の小高い丘の上であり、漢江を一望できる「グランドウォーカーヒルソウル」は、外国人専用カジノや9タイプのバンケットルーム、屋外のキャンピングゾーンまで、多彩な施設を備えており、様々なニーズに対応できる。

なかでもキャンピングゾーンは、常設のテント施設を備えた1000人収容可能な屋外空間で、ユニークなイベントを開催するのに最適な会場となっている。また、着席形式で2000人規模の屋外ディナーを行える明月館も有する。都心にいながら



にして、自然とふれ合える特別な屋外イベントが企画できる。

韓国はインセンティブ支援も充実！参加者10人以上・2泊以上から対象に

韓国は、インセンティブ支援制度がとても充実しているのも大きな魅力の一つ。韓国観光公社では、参加者10人以上で2泊以上の滞在から支援対象としており、小規模なインセンティブ旅行から大型団体まで、幅広く支援している。

例えば、最も人数規模の小さい「10～49人」でも、記念品・公演・体験・観光地・歓迎イベントの中から1つを選択できるため、とってもお得。インセンティブ団体、企業会議団体の両方ともに同じ適用条件となる。

もちろん、大型団体への支援はより手厚い。「500～999人」なら3万ウォン以内でのオーダーメイド型支援、「1000人以上」なら3万ウォン以内でのオーダーメイド型支援に加えて代表団のVIP対応まで付く。充実したインセンティブ旅行がお得にできるとあって、オーガナイザーにとっては非常に嬉しい特典と言える。

韓国のインセンティブ支援制度は毎年見直されているが、ここまで手厚いことは過去にもあまり例がないそう。韓国へのインセンティブ旅行は、まさに今が行き時だ。

支援内容	
インセンティブ団体・企業会議団体共通	
10～49人	【選択項目】から1つを選択
50～499人	【選択項目】から1つを選択+歓迎行事 or 2万ウォン以内のオーダーメイド型支援*
500～999人	3万ウォン以内でのオーダーメイド型支援*
1000人以上	3万ウォン以内でのオーダーメイド型支援* +代表団VIP対応

支援団体の定義	
インセンティブ	企業・団体が経費を負担するインセンティブ目的の訪韓団体
企業団体	企業が主催する会議目的の訪韓団体、4時間以上会議を開催

選べる選択項目はこちら！	
選択項目	
●記念品	
●公演	→協約上の常設公演支援
●体験	→協約上の伝統文化体験、K-pop体験
●観光地	→協約上の国内観光地支援
●歓迎イベント	→入国団体対象の歓迎イベント実施

*団体の希望に合わせ、行事費など支援項目外の費用を負担することが可能

<共通>2泊以上滞在、外国人10人以上を含む
*研修目的の訪韓団体(公務員、学生、同好会、ファンクラブ、修学旅行、パッケージ旅行)は支援対象外。ただし、インセンティブ旅行目的の公務員訪韓団体は支援対象

※このインセンティブ支援制度は、2018年9月基準です。2019年の支援内容は後日発表

釜山、アジア最高の旅行地& 企業インセンティブツアーの最適な目的地



韓国第2の都市・釜山は、企業会議とインセンティブツアーの目的地として、近年大きな注目を集めている。UIA (Union of International Associations/国際団体連合) が発表した「国際会議開催都市ランキング」で、釜山はアジアで第4位、世界で第7位の都市に選ばれたほか、世界的に有名な旅行ガイドブックの『Lonely Planet』では、「2018アジア最高の旅行地」に選出された。近年、釜山は急速かつ目覚ましい発展を遂げており、釜山が持つ都市のパワーにインスパイアされることは間違いない。釜山は今、企業会議や企業インセンティブにとって、最も旬な訪問先という過言ではない。



今年は21件の大型インセンティブ誘致

釜山観光公社と釜山市は、中大型の「企業会議報奨観光および特別活動」(企業インセンティブ)の誘致を目的に、積極的なマーケティング活動を行っており、その結果、今年は21件の大型企業インセンティブを釜山に誘致することに成功した。過去には、2016年8月に1万人が参加

した「全日本冠婚葬祭互助協会」の企業インセンティブが釜山で開催されたほか、今年2月には7000人が参加したACN(世界最大の電気通信会社)のアジアコンベンション誘致に成功するなど、韓国を代表する企業インセンティブの目的地として、釜山は大きな注目を集めている。

「10minuteコンベンションゾーン」

釜山観光公社では、「韓国を代表する企業インセンティブの目的地として釜山が注目を集めるのには、大きく4つの理由がある」として、まずは、韓国第1位の港湾都市がもつ優れた都市インフラ、次に幅広い観光資源をもつ韓国最高の夏のリゾート地、そして釜山観光公社、釜山市、地域MICE企業、中央機関との有機的な協力関係と手厚い支援策、最後に数多くの大型インセンティブ誘致・開催を通じて蓄積された経験とノウハウを挙げ

ている。韓国を代表する夏のリゾート地と呼ばれる釜山には、7つの海水浴場と3つのヨットマリーナがあるためマリンスポーツに最適だ。とくに海雲台と広安里の海沿いは、観光地・都心・ホテル・イベント会場が10分以内で移動できる「10minuteコンベンションゾーン」となっており、他の海岸リゾート都市に比べて快適な観光が楽しめる。

釜山が注目を集める4つの理由

1 釜山の優れた都市インフラ

豊富な空海路を有する釜山は、計5万5000の客室、韓国で2番目の大きさを誇る釜山国際展示場(BEXCO)などファシリティも充実。コンベンションセンターから10分以内にホテル、観光スポット、世界最大級のデパートなどがある。

2 韓国最高の夏のリゾート地

釜山には7つの海水浴場と3つのヨットマリーナがあり、マリンスポーツに最適。豪華なヨットやクルーズ船を貸し切って、特別な船上パーティを開くことも可能。

3 手厚い支援策

釜山観光公社では企業会議、企業インセンティブ向けに手厚い支援策を用意している。「釜山MICEアライアンス」を結成し、コンベンションセンター、PCO、ホテル、旅行会社、ユニークベニューなどと連携した支援も行っている。

4 蓄積された経験とノウハウ

釜山は毎年、企業会議や企業インセンティブを多数受け入れており、その数は年々増加している。豊富な経験とノウハウをもとに行き届いた支援やサポートを提供している。

ユニークベニュー

釜山ならではの豊富なユニークベニュー

釜山はユニークベニューが非常に豊富。発展を続ける海洋都市・釜山の今を肌で感じられる「ザ・ベイ101」や、文化芸術の発信地・釜山の象徴的な場所の一つといえる「映画の殿堂」など、釜山ならではの個性的なユニークベニューを揃えている。特別な体験を約束する個性的なベニューをいくつか紹介しよう。

ザ・ベイ101

海洋レジャー施設の「ザ・ベイ101」は、特別なイベント会場として脚光を浴びている。美しいマリシティを望めるラグジュアリーなスペースで、海と現代的なビル群が調和した釜山らしい光景が満喫できる。夜景の美しさは必見。施設内には会議室やギャラリーを備えるほか、開放的なルーフトップでは特別なパーティやイベントを開くことができる。昼間は



ザ・ベイ101

ヨットや半潜水艇などのマリレジャーが楽しめるほか、船上ディナーパーティもアレンジ可能。ルーフトップは170人、屋外テラスは400人まで収容可能。

映画の殿堂

釜山国際映画祭のメイン会場となる「映画の殿堂」は、屋外劇場と屋外広場の上に2つの巨大な屋根(ビッグルーフ)があり、世界最大の屋根としてギネスブックにも登録されている。また、会場内には



映画の殿堂

計4万2600個ものLED照明が施されており、LED景観照明を通じて多様な映像の上映や演出が可能なることから、特別なイベントスペースとして注目されている。屋外劇場は4000人収容可能で、大型インセンティブでのイベント会場に最適だ。

ヌリマルAPECハウス

「ヌリマルAPECハウス」は、韓国語の



ヌリマルAPECハウス

「ヌリ」(世界)と「マル」(頂上)を組み合わせ名付けられた施設。2005年のAPEC首脳会議をはじめ、世界的な学術会議や企業会議の開催場として活用されている。周囲を美しい海や緑に囲まれており、会議やイベントに集中できる環境が整っているほか、最先端の会議システムや高品質なサービスがスムーズな会議やイベントの運営をサポートしてくれる。

SEA LIFE釜山アクアリウム

「SEA LIFE釜山アクアリウム」は、世界250種類、1万匹余りの海洋生物を多様



SEA LIFE釜山アクアリウム

なテーマゾーンで見ることができるアクアリウム。海雲台のほぼ中心に位置する好立地で、特別なイベントが開催できるベニューとして人気を集めている。水槽内を泳ぎ回る色とりどりの魚たちを眺めながら、立食パーティや晩餐会を開くことも可能で、記憶に残るイベントになること間違いない。200人から最大300人まで収容可能。

F1963

複合文化施設の「F1963」は、高麗製鉄が1963年に釜山で初めて開設した工場跡地を再開発し、最新スポットとして生まれ変わったもの。ここでは45年間にわたりワイヤーロープが製造されてきたが、2008年に工場は閉鎖。2016年9月に釜山ビエンナーレの展示場として活用されたのをきっかけに、自然と芸術が共存する複合文化施設として再生された。新しさや古さが共存する再生建築は、文化的なイベントやパーティ会場などとして注目を集めている。



F1963

釜山は世界的なイベントや祭り多数 10月に「釜山ワン・アジア・フェスティバル」

釜山には海岸部以外にも、山、川、温泉など四季折々の楽しみ方が選べる観光地が多数立地している。また、年間100回以上の地域祭りも開催されており、アジア最大規模の「釜山国際映画祭」(10月)や、K-POP祭りの「釜山ワン・アジア・フェスティバル」(10月)など、世界的にも有名なイベントも多い。

今年で3回目を迎える「釜山ワン・アジア・フェスティバル」は、10月20日～28日までの9日間にわたって開催される超大型イベントで、韓国を代表するK-POP

スターが一挙出演する。昨年は26万人を超える参加者が訪れ、名実ともに韓国最大の韓流イベントとなった。

今年には韓流人気アイドルグループのEXO、Wanna One、SEVENTEEN、Red Velvetなどが出演する予定。釜山アジアード主競技場で開催される開幕公演を皮切りに、釜山市民公園や海雲台などで様々な公演やイベントが開催される。

「釜山ワン・アジア・フェスティバル」は、釜山市が主催し、釜山観光公社が主管している。



「釜山ワン・アジア・フェスティバル」(Busan One Asia Festival) ホームページ <http://bof.or.kr>

多彩なチームビルディングプログラム

「映画の殿堂」でレッドカーペット体験も

釜山は企業インセンティブ活動の成功に向けて、観光地スタンプツアーや、映画の殿堂などの施設を利用した企業の特別イベントなど、時期や規模に合わせた40タイプ以上の幅広いチームビルディング・プログラムを提供している。また、釜山観光公社はこれらの企業イベントの成功に向けたコンサルティング業務や関連機関との話し合いなどを積極的にバックアップしている。

例えば、去る2013年に釜山で開催され

たアムウェイの企業インセンティブツアーでは、釜山国際映画祭の開催施設となっている「釜山映画の殿堂」の野外舞台を利用して、4000人以上の参加者を対象にレッドカーペット体験イベントを開催するなど、大規模なイベントを行った。

また、去る2016年10月の釜山花火祭りの期間には、中国の大型クルーズ「Sky Sea号」と1500人のクルーズ観光客を誘致し、花火と一緒に釜山の郷土料理「かまぼこ」とビールを堪能した。

体験プログラムやイベント

マリンレジャー体験

釜山はマリンレジャーが豊富。豊富なマリンレジャー体験プログラムは、チームビルディングにも最適だ。「センタムマリーナパーク」なら、ヨット、水上自転車、ホビーカヤックなど、様々なマリンレジャーが楽しめる設備が充実している。「ヨットB」では、豪華なヨットで海雲台などのクルージングを楽しめるプログラムが人気。「ザ・ベイ101」のなかにある「ブルーマリン」でもヨットプログラムを提供している。釜山ならではの海を楽しむプログラムを盛り込みたい。



釜山世界花火大会

釜山世界花火大会は、約8万発もの花火が打ち上げられる大規模な国際花火大会。花火とレーザーライト、音楽が組み合わさったダイナミックな花火大会で、今年も10月27日(土)に開催される。韓国初の2階建ての海上橋梁である「広安大橋」をバックに花火が打ち上げられ、広安里海水浴場などから眺めることができる。例年、国内外から100万人以上が来場する人気の花火大会。



釜山クリスマスツリーフェスティバル

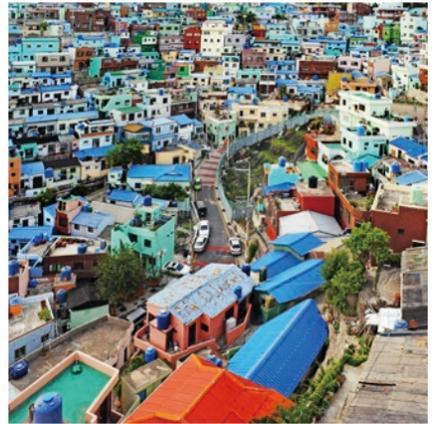
釜山では、冬の恒例イベントとして、「釜山クリスマスツリーフェスティバル」が光復路通りを会場に毎年開催されている。高さ約18メートルに及ぶクリスマスツリーや吊しライトなどの美しいイルミネーションが釜山の街を華やかに彩るイベントとして人気。12月から1月初旬までの約1ヶ月間にわたって開催される。



おすすめの観光地

釜山甘川洞文化村

釜山の甘川洞文化村は、沿岸の山の麓に階段状にカラフルな建物が建てられており、「釜山のマチュピチュ」とも呼ばれる。町中の至るところにアートな壁画やオブジェ、モニュメントがあり、ユニークで鮮やかな街並みが美しい。街歩きだけでも楽しいが、クラフト体験プログラムなどに参加することも可能。アートショップでは村の観光地図を購入でき、必ず寄りたいたいアートを網羅したスタンプラリーもあるため、チームビルディングでアート巡りを体験しても面白い。



二妓台公園

「二妓台公園」は、海に面した崖沿いを歩けるトレッキングコースとして人気。このエリアは崖が切り立った険しい海岸線が続くが、二妓台公園内では約2kmにわたって比較的なだらかな斜面となっており、海を展望できるトレッキングコースが海岸線に沿って整備されている。海を見下ろすロケーションで自然に囲まれた散歩道を歩きながら、釜山の街を一望することができるスポットとして人気だ。



特別なレストラン

ベンデルオリーブ

「ベンデルオリーブ」は、「釜山で最も釜山らしい食べ物」を楽しめる地中海風ダイニングレストラン。エコ自家農場で栽培された野菜や、ローカルな食材を使用しており、季節に応じたコース料理が楽しめるとして人気。本館(収容人数64人)、グラスハウス(同20人)、プライベートルーム(40人)があり、人数に応じて選べるほか、電動スクリーンやプロジェクターなどの設備も備えている。



五六島嘉苑

「五六島嘉苑」はバーベキュー専門レストラン。自然に調和したコの字型の伝統的な韓屋構造で、2011年に釜山らしい建築賞金賞を受賞した。メインメニューは、自家燻製の鴨バーベキューや、炭火で下処理した牛カルビ焼きなど。30~60人規模の団体を収容できるホールが4室あるほか、コーヒー専門店を併設しており、モダンな建物で焼き肉や本格コーヒーを楽しめる。



企業インセンティブに充実の支援策 釜山観光公社、誘致・開催・広報支援

釜山観光公社コンベンションビューローは、釜山MICE産業を総括するコントロールタワーとして、様々な国際会議、政府間会議の誘致や開催支援だけでなく、企業インセンティブの誘致・開催・広報の支援事業も展開している。

企業インセンティブの主要支援内容としては、訪問客への記念品贈呈、開催に向けた現場実地調査支援、チームビルディングおよび企業イベントのコンサルティング、現地旅行会社およびPCO紹介、イベント広報支援、関連機関との協力調整、イベント補助金の交付などがある。

支援基準や条件などの詳しい内容については、釜山観光公社のホームページを確認いただくか、担当者にメールで問い合わせすることも可能だ。

釜山観光公社ホームページ www.bto.or.kr
担当者のメールアドレス expection@bto.or.kr

支援対象		企業会議 (Corporate Meeting)	
第1順位	企業主催・主管行事として、外国人参加者30人以上、2日以上開催される会議を釜山に誘致・開催する企業または団体		
第2順位	企業主催・主管行事として、外国人参加者10人以上、総数3000人以上、2日以上開催される会議を釜山に誘致・開催する企業または団体		
企業インセンティブ (Incentive Travel)		企業インセンティブ (Incentive Travel)	
一般	企業が経費を負担し、釜山を目的地として海外から訪問する外国人参加者30人以上、1泊以上滞在する企業インセンティブ団体		
クルーズ	企業が経費を負担し、釜山を目的地として海外から訪問する外国人参加者100人以上で、1) 2食以上、2) 有料観光地2ヶ所以上、3) チームビルディングなどの特別行事を開催のうち、最低1つ以上の基準を満たす企業インセンティブ団体		
支援内容			
支援項目	誘致支援	開催支援	
対象	開催がまだ確定していない行事を釜山に誘致するための活動を展開する場合	釜山で当該年度に開催する場合(2018年に開催する行事に限る)	
支援内容	誘致提案書の作成	1000人以上	空港・ターミナル歓迎行事/歓迎垂れ幕、バナー制作/文化芸術公演、イベントなど/会場借料/公式午餐・晩餐会/観光プログラム運営
	誘致広報物の製作	300~999人	空港・ターミナル歓迎行事/歓迎垂れ幕、バナー制作/ノベルティ、観光地の入場券/公式午餐・晩餐会
	ノベルティ製作	299~100人	お土産/観光入場券(15,000ウォン相当)
	行事主催・主管団体の主要関係者の視察	99人~30人	お土産/観光入場券(10,000ウォン相当)
	海外現場での誘致活動にかかる経費(航空/宿泊、広報ブース、Busan Night運営など)		※会場借料と公式午餐・晩餐会は、企業会議、公式行事、チームビルディングなどの特別行事の開催時に限る(一般的な食事をサポートできない)



it's **BRIGHTER** in
BUSAN
 MEETINGS & CONVENTIONS



To make it brighter..

Business and much relaxation
 Four- season attractions, entertainment and
 Great dining await you

We invite you to Busan, a city beloved by the whole world




おかげさまで創立30周年

2018年2月17日でアジアナ航空は創立30周年を迎えることができました。「最高の安全とサービスによる顧客満足」を経営理念に掲げ、お客様を安全かつ快適に目的地へご案内できるよう追及して参りました。日本就航は1989年にソウル-仙台間のチャーター便を皮切りに、現在では日本全国8都市9空港から韓国へと充実のネットワークでお客様をご案内しております。これからも日本と韓国の架け橋として、お客様へ快適な旅をご提供します。

最新鋭の機材でより快適に！

アジアナ航空では最新機材の導入に積極的に取り組んでおります。総二階建て、まるでホテルのような機内装備を兼ね揃えた超大型機エアバス社のA380。プライベートルームのようなファーストスイートはもちろん、エコノミークラスにも11.1インチの高画質

モニターを装備し、機内エンターテインメントも充実しています。より静かで、より広い座席幅で快適にお過ごしいただけるエアバス社のA350。2018年7月には6台目を導入し、日本-韓国便でも活躍しています。最新鋭の機材を是非ご体感ください。



写真はエアバス社A350エコノミークラスのイメージです。



通常の座席に比べ、16cm以上広い足元スペース。

足楽シートサービスでゆとりをプラス！

エコノミークラスでも、もっと広々と座りたい、急いでいるのに出口が遠くて飛行機から出られない、大事な人の空の旅が快適な時間であってほしい、そんなお客様のニーズにお応えして、各ゾーンの最前列を有料で提供しております。

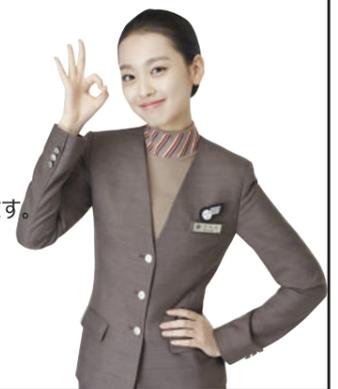
日本から韓国へは2,000円でご利用いただけます。アジアナ航空マイレージでもお支払いいただけますので、旅にゆとりをプラスしてみたいはいかがでしょうか？



最新機材でより快適な空の旅をお楽しみください。

アジアナ航空なら、さまざまなタイプのインセンティブ旅行に対応できます！

- 日本全国を網羅する東京(羽田、成田)、関西、中部、福岡、仙台、那覇、宮崎、新千歳に就航し、韓国へ、そしてソウル経由で世界へのネットワークにつながっています。
- A380(495席)、A350(311席)のほかB747-400型機(398席)、B777-200型機(300~302席)、B767-300型機(250席)など座席供給力のある機材で運航しています。
- 大小さまざまなタイプに合ったお座席の確保は、就航地の旅客営業支店を通じて素早く対応いたします。
- エコノミークラス、ビジネスクラスの2クラス運用で、お客様のニーズに合ったサービスをご提供いたします。



アジアナ航空でソウルへ！世界へ！



ASIANA AIRLINES 
A STAR ALLIANCE MEMBER 



日本から韓国へ、その先の世界へ 大韓航空



2018年7月に東京-ソウル路線就航50周年を迎えた大韓航空。来年3月には民営化50周年を迎え、日本と韓国、そしてその先の世界を結ぶ翼としてますますパワーアップしている。より充実したサービスとネットワークを提供する同社の最新情報を紹介したい。

News 1

11月より最新機材を 日本路線に投入

環境に優しい次世代の航空機を積極的に導入する同社。アジアで最初に導入されたボンバルディアCS300型機[※]もその一例で、11月より一部の日本路線にも投入を開始する予定だ。エコノミークラス全127席の仕様で、前方の25席は、シートピッチの広い(約91cm)エコノミープラスとなる。
※エアバスA220-300型機



CS300型機 導入予定スケジュール[※]

- 11月5日～：中部-釜山線
- 12月5日～：成田-釜山線
- 1月5日～：福岡/新千歳-釜山線

※スケジュールは予告なく変更する場合があります

News 2

新規路線続々開設 ソウル(仁川)-ザグレブ、ボストン線就航

新たな新規路線の開設にも積極的だ。9月1日からは、ソウル(仁川)-ザグレブ線、2019年4月12日からはソウル(仁川)-ボストン線の運航を開始する。

クロアチアのザグレブへは、これが東アジアから初の定期便となる予定。週3便の運航で、使用機材はエアバスA330-200型機(ファースト6席、プレステージ24席、エコノミー188席、計218席)。仁川-ボストン線は、週5便の運航で、使用機材はボーイング787-9型機(ファースト



ソウル(仁川)-ボストン線の使用機材「787-9」型機

ソウル(仁川)-ザグレブ線 運航スケジュール^{※1}

区間	便名	スケジュール ^{※2}	運航曜日
ソウル(仁川)→ザグレブ	KE919	11:05→15:45	火/木/土
ザグレブ→ソウル(仁川)	KE920	17:20→11:30(翌日着)	火/木/土

ソウル(仁川)-ボストン線 運航スケジュール^{※1}

区間	便名	スケジュール	運航曜日
ソウル(仁川)→ボストン	KE089	09:30→10:30	火/水/金/土/日
ボストン→ソウル(仁川)	KE090	13:30→16:50(翌日着)	火/水/金/土/日

※1 スケジュールは予告なく変更する場合があります

※2 2018年夏期スケジュール(10月27日まで)のものです。時間は運航曜日より多少異なります

6席、プレステージ18席、エコノミー245席、計269席)となる。

News 3

仁川国際空港第2ターミナル 最新の設備で乗り継ぎの利便性も向上

今年1月18日より、仁川国際空港の第2ターミナルの利用を開始。同社に加え、スカイチーム・パートナーのデルタ航



空、エールフランス航空、KLMオランダ航空のフライトも発着する。最新テクノロジーでさまざまな時間短縮を実現、乗り継ぎもよりスムーズとなり、利便性が向上した。また広い天井と緑豊かな空間で、環境にも優しい設計となっている。

News 4

デルタ航空との 共同事業がスタート



大韓航空とデルタ航空との太平洋地域における共同事業が今年5月1日よりスタート。両社の日本路線を含むより広範囲なコードシェアや利便性の高いスケジュールを実施、よりシームレスな乗り継ぎ、サービス提供が可能となった。

go korean

KOREAN AIR SKYTEAM

大韓航空日本地域サービスセンター(8:00~19:00/年中無休)
0088-21-2001/06-6264-3311(携帯電話・一部IP電話)
※12/1より9:00~19:00となります。
www.koreanair.com